



14系まりも・オユ10形郵便車



写真: RGG

※写真はイメージです 実際の製品仕様と異なる場合があります

◆実車ガイド

- ・14系500番代は北海道内の急行列車に使用されていた10系寝台客車、旧型客車の置き換えのため1981年～1983年にかけて0番代からの改造により登場しました
- ・オユ10形は1957年に登場、郵政省が所有した郵便車で車内に区分棚を備え「走る郵便局」として日本各地で活躍しました
- ・急行「まりも」は札幌～釧路を結んだ急行列車で、従来同区間を根室本線滝川・富良野経由で結んでいた「狩勝」の一部を石勝線の開業に合わせて同線経由へと変更する形で1981年10月に登場しました
- ・運転開始当初は10系寝台客車および旧型客車が使用されていましたが、座席車は1982年11月より、寝台車は1983年6月より14系500番代へと変更されました
- ・急行「まりも」には「北東航21」「北東航1」という運用の郵便車・荷物車が連結されており、この運用では荷物列車、青函連絡船、急行「ニセコ」、急行「まりも」、根室本線の混合列車と継走されながら隅田川～根室の長距離を走破していました

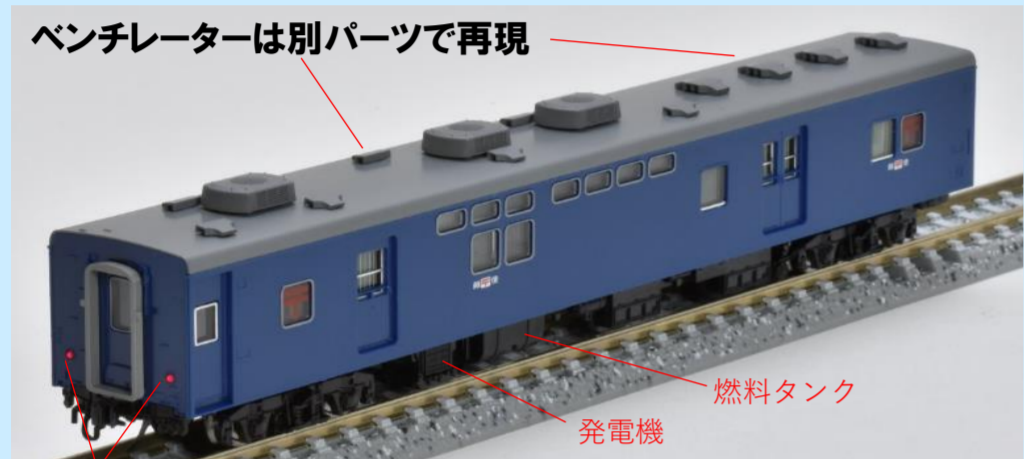
【文責:トミーテック】

◆ここがポイント

POINT:1

最も代表的な郵便車 オユ10形を新規製作で再現

ベンチレーターは別パーツで再現



テールライト

燃料タンク

発電機

丸形

カバー付き

燃料タンクは丸形・カバー付き形状を選択可能

発電機は別パーツで再現

テールライトは両側ともに点灯、それぞれON-OFFスイッチ付き

ダミーカプラーは新規製作により軽量客車特有の端梁形状を再現

POINT:2

マニ50形もテールライトは両側ともに点灯、それぞれON-OFFスイッチ付き



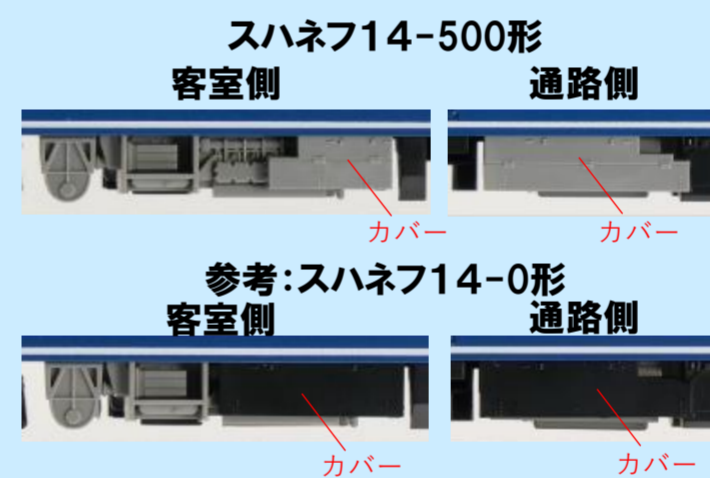
POINT:3

寝台車は非常口のある姿を新規製作で再現



POINT:4

スハネフ14-500形の発電機カバーは0番代とは異なる形状を新規製作で再現



POINT:5

スハフ14-500形はTNカプラー用ジャンパ栓パーツを新規製作



各画像は試作、開発中のものです 実際の製品仕様とは異なる場合があります

◆製品化特徴

- ・14系化された1983年頃の急行「まりも」を再現
- ・オユ10形のうち冷房化改造の施された車両を新規製作で再現
- ・オユ10形、マニ50形のテールライトは両側ともに点灯
- ・オユ10形は交換用ダミーカプラー付属
- ・スハネフ14-500形、オハネ14形500番代は非常口のある姿を新規製作で再現
- ・スハネフ14-500形はスハネフ14-0形とは異なる発電機カバーの形状を新規製作で再現
- ・スハネフ14-500形、オハネ14-500形はベッドが3段で青色の姿を再現
- ・基本セットのスハフ14-500形はTNカプラー装着済み
- ・Hゴムはグレーで再現
- ・テールライト、トレインマークは常点灯基板装備、ON-OFFスイッチ付(増結セットのスハフ14-500形を除く)
- ・トレインマークは「まりも」印刷済み(増結セットのスハフ14-500形を除く)
- ・車番は選択式で転写シート対応(基本セットに付属)
- ・新集電システム、黒色車輪採用

<別売りオプション>  
室内灯:<0733>LC白色  
TNカプラー:<0374>密自連形/  
<0373>自連形(オユ10形)

●並べて楽しめる商品●  
札幌～釧路間の全区間をけん引



DD51 500形耐寒型

4両編成からお手軽に楽しめます!  
北の大地の特急列車



キハ183 0系 おおぞら

■セット内容・編成例

●急行「まりも」(1983年頃)



品番	98542	品名	国鉄 14 500系客車(まりも)基本セット	セット両数	4 両
発売月	2024年2月	JANコード	4543736985426	予価	¥14,520 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	218 × 304 × 34mm	パッケージ形態	ブック型プラケース
品番	98543	品名	国鉄 14 500系客車(まりも)増結セット	セット両数	6 両
発売月	2024年2月	JANコード	4543736985433	予価	¥16,280 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	218 × 304 × 34mm	パッケージ形態	ブック型プラケース

JR北海道商品化許諾済 日本郵便株式会社商品化許諾済